



東京都立

八王子南特別支援学校

学校だより

令和6年11月1日発行 第7号

八王子市鎌水2-88-1

電話 042-675-8373

発行者 校長 濱辺 清

「開校式挨拶」

厳しい夏の暑さが終わりをづけ、さわやかな秋の風が吹くこのよき日、東京都立八王子南特別支援学校開校式を挙行できましたことを、大きな喜びとするところであります。

本日ここに東京都議会議員をはじめとします、多くの御来賓の皆様のご臨席を賜り、深く感謝申し上げる次第です。

本校は昨年10月13日に、東京都立学校設置条例の一部を改正する条例の公布に伴い、八王子南特別支援学校として設置されました。4月の入学式以降、企業関係者や福祉・労働関係者、地域の方などの千名を超える多くの来校がありました。本校に対する大きな期待を感じるとともに、皆様から信頼される学校となるよう決意をしております。

先日、初めての体育的行事である「はちなんピック」を開催しました。「はちなんピック」の名称は、生徒の案の中から投票で決定しました。この「はちなんピック」では、普通科と職能開発科の37名の生徒が互いに協力して企画・運営、競技に取り組みました。まさに本校校歌にある「スクラム組んで進みゆく」姿そのものであると感じました。

本日の式典に当たり生徒の皆さんと確認したいことがあります。それは、「一人一人を大切に」ということです。入学以降、皆さんは、お互いの良さを認め合い、励まし、信頼関係を結ぶことを実践してきました。八王子南特別支援学校の生徒は、どこまでも相手のことを思いやる「あたたかな心」を持ち続けていただきたいと思います。そのことが八王子南特別支援学校の歴史を創り、伝統を築いていくことになります。これから続く後輩たちに、引き継いでいけるようにしてまいりましょう。

結びとなりますが、これまで本校の開校に向けて御尽力いただきました東京都議会議員を始めとします御臨席の御来賓の皆様、関係者の皆様、保護者の皆様、また御支援・御協力をいただいた地域の各方面の関係の方々に対しまして、改めて御礼を申し上げます。引き続き、皆様方の御支援・御協力をお願いいたします。

八王子南特別支援学校は、地域に信頼され、地域に愛され、地域とともに歩む学校として発展いくことをお誓いし、挨拶とさせていただきます。

令和6年10月11日

東京都立八王子南特別支援学校長 濱辺 清

【移動教室】

令和6年10月17日(木)、10月18日(金)で東京都西多摩郡奥多摩町方面に高等部1年生が移動教室に行ってきました。

移動教室の目的は以下の通りです。

- (1) 体験型学習を通して社会経験を広げる。
- (2) 自然や文化などに親しみ、学習経験や生活経験を広げる。
- (3) 集団生活におけるルールやマナーを守って行動し身の周りのことを一人で行えるようにする。
- (4) よりよい人間関係の構築に向けて両学科が交流し、共有できる思い出をつくる。

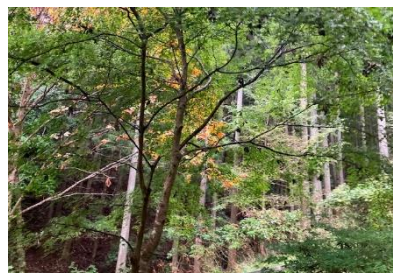
普通科はスクールバス、職能開発科は公共交通機関を用いて、東京都水道局が運営する「奥多摩 水と緑のふれあい館」で集合をしました。



「山のふるさと村 クラフトセンター」では、以下の三班に分かれて、制作活動をしました。

木 工	石 細 工	陶 芸
		
ティッシュケース、本棚	ペンダント・キーホルダー	貯金箱への絵付け

「奥多摩森林セラピーロード「香りの道・登計(とけ)トレイル」」では、山歩で森林セラピー専用コースをガイドの方に御案内をいただきました。



1泊2日の行程を両学科で協力して行うことができました。保護者の皆様におかれましては、移動教室に向けた準備など多くの御理解、御協力をありがとうございました。この移動教室で得た経験や学びを2年次の修学旅行に生かしてまいります。